

第49号 ふれあい神崎



令和2年(2020年)10月号
神崎のホームページ(「神崎学区」で検索)

発行 神崎学区社会福祉協議会(広島市中区)
編集責任者 伊藤修史 082-548-5166

「ふれあい神崎」は、地域の身近な情報をお届けする神崎学区の広報誌です。地域の身近な情報をつなぎ、地域のコミュニケーションを一步でも進め、住みよい地域社会を創っていくことを目標としています。

神崎学区原爆死没者慰霊式と舟入(白鳩)公園原爆慰霊式

平和記念日直前の日曜日8月2日に神崎学区原爆死没者慰霊式が河原町公園で執り行われました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として規模を縮小しての開催となりました。式では神崎小学校の児童が心を込めて折ってくれた折鶴を慰霊碑にお供えし、皆さんに献花をしていただき無事終えることができました。神崎学区でも当時の悲惨な出来事を体験された方が少なくなり、この慰霊式により平和について、改めて考えるきっかけにしていかなければならないと思います。



誓いの言葉を述べる臺和彦神崎学区連合町内会長



折鶴を捧げる神崎小学校穴戸校長と吉野教頭

毎年、7月の第3土曜日に執り行われる舟入公園原爆慰霊式、昨年は台風で止む無く中止となり、今年こそはと思いつつも、新型コロナウイルス感染拡大で中止せざるを得ないかと役員も悩みました。

しかし、継続することに意義があるとして、役員のみでの参列で実施されました。

例年なら舟入むつみ園の原爆被爆者も参列して行われていましたが、さすがに新型コロナには勝てませんでした。



来年こそはという気持ちで一杯です。

<サロン活動>

今年は新型コロナウイルスによる感染拡大により、地域のほとんどの行事が延期や中止される中、感染に注意しながら活動を続けているサロン活動があります。今回は、そんな活動事例を紹介してみたいと思います。

1. 体操教室

神崎学区で実施されている体操を含む健康教室は、下記のとおり7つあります。

◎舟入町健康教室	毎週月曜日午前10時～11時40分	神崎会館
◎ハッピーマンデー体操教室	毎週月曜日午前10時～11時	神崎南集会所
◎神崎会館サロン体操教室	毎週火曜日午前10時～11時30分	神崎会館
◎いきいき百歳体操	毎週水曜日午前10時～11時	ふれあいホール
◎徳弘運動教室	毎月第3木曜日午前10時～11時30分	神崎会館
◎高信寺体操教室	毎週木曜日午後2時～3時	高信寺(河原町)
◎神崎のびのび体操教室	毎月第2・4金曜日午前10時～11時30分	神崎会館

(1) 神崎会館サロン体操教室



第1週と第4週の火曜日 中村健康指導師による健康に関する幅広い学習と筋肉強化運動

第2週と第3週の火曜日 ビデオによる「いきいき100歳体操」と「カミカミ100歳体操」認知症予防の体操

立ち上がりは、江波包括支援センターが始めた『中村先生体操教室』をいつの間にか引き継いで4年が経過しました。その後ポイント事業として登録を期に表記名称に変わりました。開催頻度も最初は月1回でしたが次第に増え、今では毎週火曜日10:00～11:30に行っております。

新型コロナのため3月末～5月一杯中断しました。6月の再開当初は参加者もかなり減り運営を危ぶみましたが、出来得る限りの対策を実施して今では中断以前にまで戻っています。

(2) 舟入町健康教室

毎週月曜日にいきいき百歳体操を始めて9月末で3年半、延べ161回を数えました。

現在21名のメンバーで「いきいきクラブ体操」や「かみかみ・しゃきしゃき体操」も併せて実施しています。最近では体操後屋内用のペタンクとポッチャの競技も始め、楽しみながら続けています。



間隔をとって体操

2. カラオケ教室

新型コロナウイルス感染拡大時には中止していた教室も6月には再開しました。参加者数は平常時より3分の2の状態ですが、再開後もみんな歌を楽しんでいます。

カラオケは声を出して練習するため、感染対策には万全を期して臨んでいます。



受付時には体温チェック！



歌う時、聴く時もフェイスシールド

3. 神崎会館サロン 椿会

椿会は前民生委員が一人暮らしの高齢者の方を集めて、月1回一緒に食事を始められました。開催場所が神崎会館に移ってからは、学区に住まわれている高齢者なら誰でも参加できる会となりました。江波地域包括支援センターの協力もあって、毎月第2木曜日11時～13時の間に食事会、食に関するミニ講座、情報提供などを行っています。

しかし、今年はコロナ禍の中で食事会は中止せざるを得ない状況にありますが、皆さんの交流の場になればと思い、コロナ対策をしながら1時間短縮し、簡単な料理の仕方や健康の話などを行っています。



ミニ講座を熱心に聴講しています。

<舟入第一公園ラジオ体操>



公園全体に広がっての体操

67年間続いている舟入第一公園ラジオ体操会ですが、今年のように2週間近くもお休みしたことは初めてです。5月7日以降皆さんマスクの着用を守って参加されていますが、広島市のいきいき活動ポイント事業が65歳からに引き下げられたこともあり、9月以降ラジオ体操参加者が急増。できるだけ間隔をとって体操するよう気を付けています。

<ふれあい神崎コーナー>

今、お読み頂いている広報紙のタイトルは「ふれあい神崎」ですが、もう一つ「住民主体型支援サービス事業」（広島市が推奨している事業）として設置した神崎学区の事業主体も「ふれあい神崎」と称しています。

「ふれあい神崎」は、身体機能の低下により、日常生活が不自由になっている方(要件があります)を、訪問サービスでサポートを行う社会福祉協議会の事業です。

この訪問サービス事業は、昨年からはじめた事業のため、地域の皆さんに必ずしも浸透していないのが実情です。

ここでは、「ふれあい神崎」の事業概要と活動事例を紹介しますので、利用の参考になればと思っています。

<事業の概要>

(事業を利用できる方)

①介護保険の介護度が「要支援1」または「要支援2」の方。

(要介護の方はご相談ください。)

②生活機能の低下が見られた方。

(一定の要件があります。)

(サービスの内容)

1. ゴミだし
2. 草むしり
3. ペットの世話
4. 家具等の組み立て等
5. 窓の硝子拭き
6. 散歩や買い物の付添
7. その他

(要望・活動事例)

1. 日常使う物を置く棚を付けて欲しい。
2. 蛍光灯を取り換えて欲しい。
3. 額を付け替えて欲しい。
4. ゴミ出しをして欲しい。
5. 庭の雑草を取り除いて欲しい。
6. ベランダの荷物を整理して欲しい。



コロナ禍の中、マスクしての草取り。ご苦労様！

利用者の方から、「大変便利になった」「助かった」との感想を頂いており、再利用される方もおられます。

事業内容を詳しく知りたい。サービスの提供を受けたいと思われる方は、お気軽にお電話下さい。

毎週木曜日午後2時～4時までお電話を受け付けています。

電話番号 082-548-5166 (神崎会館内・ふれあい神崎事務所)